

伊賀市障がい者相談支援センター（基幹相談支援）令和2年度実績報告

（令和2年4月1日～令和3年2月28日）

本年度は、コロナ渦の中での活動となり、感染防止のために各種会議の中止や延期により、伊賀市障がい者地域自立支援協議会や伊賀圏域障がい福祉連絡協議会の部会も電話やメールが中心となり従来の活動とは違った対応になりました。

相談支援においては、指定特定相談支援事業者からもコロナの感染や拡散防止対策により各事業所、特に施設関係が利用制限を設け短期入所の利用が困難となったとの報告があり、新規の相談者だけでなく福祉サービスを利用しながら在宅生活をされていた障がい児・者および家族にとっても苦しい状況が続いています。

このような状況下の中でありますが、相談支援の拠点として、以下の業務を行いました。

1. 総合的な相談・専門的な相談支援を行いました。

内容

障がいのある人やその家族、関係機関などからの相談を受け、必要な助言や情報提供などの支援を行いました。

基本、障がい者相談支援センターで担当相談員が決まっている場合は、担当者が対応しますが、関係機関と担当者だけでは解決に至らない場合には、協働して問題解決に向けて対応いたしました。

また、新規の相談者で関係機関からの紹介時に福祉サービス対象者でない方は、初期相談を行い方向性が決まれば、障がい者相談支援センターの相談員に引継ぎました。

関係機関からの相談内容としては

- ① 指定特定相談支援事業所からは、困難ケースの対応やサービス担当者会議への参加依頼を受け協働して対応しました。
- ② 介護保険移行会議への参加を受け、ケアマネの相談を受けました。
- ③ ケアマネからは、介護保険移行後の相談を受けました。
- ④ 伊賀市社協 nest からは、年金や福祉サービス支援の導入についての相談を受けました。
- ⑤ 医療機関からは、入院中の患者や通院患者の退院前の相談を受けました。
- ⑥ 就労関係では、伊賀圏域障がい者就業・生活支援センターのハオからの相談を受け連携して対応しました。
- ⑦ 行政からは、児童相談所や生活支援課からの相談を受けました。
- ⑧ ケース会議やサービス担当者会議に参加しました。

相談件数・連携先

種別	延人数	実人数
児童	6	3
身障	71	13
精神	225	38
知的	171	41
発達	2	1
重心・難病	1	1
その他	5	1
計	481	98

相談方法	本人	家族
来所	38	20
電話	21	18
メール	3	1
計	62	39

関係機関	回数
計画相談	87
ケアマネ	3
事業所	43
医療機関	20
就労関係	5
行政	34
公的機関	4
保育・教育	2
その他	9
計	207

【資料1】

昨年度と比べて、実人数は増えていないが延べ人数としては30件ほど増えて、同じ方の相談を複数受けた。

また、計画相談や事業所からの相談件数が増えた。

訪問先	回数
自宅	41
事業所	14
医療機関	22
計	77

相談内容	回数
福祉サービス	136
介護保険	19
障害病状理解	23
健康医療	42
不安解消傾聴	1
家族・人間関係	11
家計経済	43
生活技術	20
就労	4
社会参加・余暇活動	1
権利擁護	6
虐待	80
保育教育	1
その他	63
計	450

昨年度と比べて、訪問の回数は減少したが、福祉サービス調整や介護保険関係の回数が増えた。

また、虐待関係の対応が昨年度と比べて倍ほどに増えた。

2. 地域の相談支援体制の強化を行いました。

① 内容

伊賀市障がい者地域自立支援協議会の相談部会事務局運営を通し、相談支援事業所の情報共有と課題解決など相互の連携や調整などを行いました。

開催回数 4回

② 内容

伊賀市相談支援事業所連絡会に参加し、現状の相談支援3層体制（基幹相談支援センター、障がい者相談支援センター、指定特定相談支援事業所）の役割を明確化し相談支援の充実のための協議を継続して行っています。

開催回数 3回

③ 内容

指定特定相談支援事業所に対し、実地指導を行いました。 1件

3. 地域移行・地域定着支援を行いました。

① 内容

精神科病院からの相談を受け、退院前カンファレンスに参加し地域移行の支援を行いました。

出席回数 5回

4. 権利擁護、虐待防止（障がい者虐待防止センター機能）の支援を行いました。

① 内容

権利擁護に関しては、伊賀市社会福祉協議会の日常生活自立支援事業や福祉後見サポートセンター事業と連携して支援を行いました。

② 内容

虐待防止に関しては、虐待検討委員会への出席と地域包括支援センター内の調整係と連携し、虐待対応を行いました。

緊急性のある事案について、迅速性が求められるので警察や保健所と連携した対応を行いました。

また、虐待内容の改善に向けて虐待者や虐待事業所に対して、複数回に及ぶ面談や調整を行いました。

5. 自立支援協議会と連携し地域の様々な課題に取り組みました。

① 内容

伊賀圏域障がい福祉連絡協議会（伊賀市と名張市合同）のくらし部会における部会長として事前会議と本会議に出席し、くらし部会の報告を行いました。

くらし部会は、精神障がい者地域包括ケアシステムとヘルパー人材育成の二つのワーキングで構成されていますが、それぞれのワーキンググループに出席し進捗状況を把握し、ワーキングの目標に向けた会議に参画しました。

開催回数 事務局会議 3回 本会議 1回

② 内容

伊賀市障がい者地域自立支援協議会（伊賀市単独）の相談部会事務局運営を行いました。

指定特定相談支援事業者が隔月に集まり、相談員のスキルアップや相談実態報告を通じて現状の分析と課題抽出を行いました。

開催回数 4回

6. その他

① 日常生活自立支援事業の生活支援員養成研修にて、知的障がい者・精神障がい者への支援をテーマに題して講演を行いました。

② 伊賀市民生委員児童委員連合会 高齢障がい部会定例会にて、障がいのある方との接し方をテーマにして講演を行いました。

③ 各支所地域ケア会議や運営会議に参加しました。

目的 地域における市民の福祉、保健、医療及び介護等に関する多様なニーズに対し、各種サービス等を統合的に調整し、住み慣れた地域で、その人らしい生活を続けることができるための支援策を検討する会議。

2021年2月末現在

地域ケア会議		地域運営会議
支所	回数	回数
上野	0	5
伊賀	1	1
島ヶ原	1	1
阿山	0	1
大山田	3	0
青山	0	0